

今月の古河っ子

いい子が育つ古河



志田藤大翔 くん(右)
(令和5年4月生まれ)
大好きなお姉ちゃんとプールで楽しいな



佐藤灯莉 ちゃん
(令和3年5月生まれ)
散歩中にもらいました。ゴーヤをどうぞ！



加藤碧 くん(左)
(令和3年6月生まれ)
2人の笑顔がだぁーいすき♡



濱道稜柳 くん
(令和6年4月生まれ)
お姉ちゃんたちに負けず、元気に大きくなってね！



濱道凧柚 ちゃん
(令和4年5月生まれ)
お喋り上手♪いつも楽しませてくれてありがとう！



木村苺楓 ちゃん
(令和5年9月生まれ)
9月1日1歳おめでとう♡

お子さんの写真を募集中！＜対象＞ 0～3歳の市内在住のお子さん ＜応募方法＞ メール・電話で受付中。メールの場合は件名を「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、city.pr@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎シティプロモーション課TEL92-3111)へ申し込みください♪



人を笑顔にできる薬剤師に

橋本あずささん 古河第三小学校6年生

私の夢は、薬剤師になることです。私の好きな本に、たくさんのお菓子の中から、来客者の悩みにあったお菓子を提供する場面があり、とても楽しそうな印象を受けました。そのことは、来客者の悩みや調子にあった薬を提供する、薬剤師の仕事に似ていると気づき「薬剤師になりたい」と思うようになりました。

薬剤師は、薬を通して人々の健康な暮らしをサポートするお仕事です。私も人々を笑顔にできる薬剤師になりたいと思います。



わたしの夢



キラリ
古河ビト

「楽しい！」を伝えたい

世界を舞台に活躍するダンサー

井上あやさん(31歳・本町二丁目)

枠にとられない自由な発想と表現力豊かなダンスで、見る人を魅了し続ける井上さん。海外での公演やレッスン講師、ミュージックビデオへの出演など、活躍の場を世界に広げています。
今月、メキシコでの公演を控える井上さんに、今後の夢や地元古河への思いを伺いました。

5歳の時に、池田祥子舞踏学園でダンス人生をスタートさせた井上さん。恩師の池田先生からダンスの基礎をしっかりと学び、20歳の時にさらなる高みを目指してニューヨークに3年間留学しました。
期待を胸に参加した最初のレッスン。そこで見た、型にはまらない表現をするダンサーの姿に、かつてない衝撃を受けたと井上さんは話します。何も分からない土地で苦労することも多かった留学生活でしたが、この時の経験がダンスを続ける上での自信になっているそうです。何より、言葉が通じなくてもダンスを通じて嬉しかったと言います。
留学後はダンスの講師やコンテストへの出場など、世界各国で精力的に活動が続けられました。膝の靭帯断裂など挫折も味わいましたが、この怪我を機にインドに赴き、ヨガインストラクターの資格を取得。自身の活動の幅をさらに広げています。
今後は大好きな古河を盛り上げるため、市内にダンスが踊れてヨガもできるスタジオを作りたいと夢を語る井上さん。そんな井上さんの実家は市民に愛される丸満餃子。幼い頃から食べてきた、世界一おいしいと言う餃子を原動力に、今日も夢に向かってステップを刻んでいます。



▲憧れのTAKAHIROさんとテレビで共演



▲観客を魅了する井上さん(中央)



▲池田祥子舞踏学園がダンス人生の原点